



「透析調理実習」

9月30日(土)、透析食料理教室を行いました。当病院で提供している料理を実際に作ってみて、家庭でも応用できるようにとの目的でした。

減塩と、リン・カリウムを適切に摂るために献立の組み合わせ、料理の作り方のポイント等を説明し、主菜として、魚の香織揚げと松風焼き、副菜として、マーボーナスと中華風酢の物、合計4品の実習を行いました。参加者は12名でした。実際に食べてみて、「ちょっとした工夫で減塩でもこんなにおいしく頂けるとは」「皆さんの話が聞けて勉強になりました」「機会があれば是非また参加したい」との声があり、大好評でした。

栄養科 室長 出口 恵理子



ごあいさつ

杉循環器科内科病院

副院長 堀内 雅彦

医療という現場を考える時

医療という現場を考える時、そこには医療を行なう側としての医師や看護師がいて、他方、医療を受ける側としての患者がいます。「患」という字を辞書で引くと、音読みはもちろん、「カン」で、訓読みは「わざらう」とあります。字義としては「憂える、思い悩む、心に苦しむ、心配する」などとあり、直接的には「病気になる」という意味も含まれています。ところで「患」という字はその字体を見てみると、心を串刺すという形になっています。また、患者という言葉を表す英単語は patient (ペイシエント) で、その形容詞としての字義は「忍耐強い」という意味です。まさに「患者」とは種々の病気のために、心を串刺しにされたように思い悩み、心苦しみ、耐え忍んでいる者を指す言葉だと言えます。話は変わりますが、当院では、当院を利用する方々のご協力を頂いて、不定期に「患者満足度調査」を行なっています。その中で、病院の療養環境に係わる項目では、当院は院内外のいたるところに季節折々の花や観葉植物が置かれており、訪れる方々の心を和ませ、気持ちを癒してくれるとの評価を多々頂いています。確かに観葉植物が身近にあると、不思議と気持ちが落ち着くような気がします。院内の観葉植物は、主に保守清掃の方々に水やりや落葉拾いなどの世話をして頂いていますが、私も折に触れて、水やりや伸びた枝の剪定などをしています。これらの植物もまた命あるものであり、世話を怠り、簡単に枯れさせてしまうようなことがあってはいけないと思います。無為に植物の枯れしていく様を、自身の病状と重ね合わせて思いを馳せる方もおられると思います。植物を枯らさないように日々気配りをし、一度は花を落とし、また、葉を落とした植物も慈しみを持って涵養し、再び花を咲かせ、葉を繁らせてその命を紡いでいこうとする延長線上には、私たち医療者の「患者」に対する気配り、気遣いと共に通するものがあるのではないかと思います。植物を思いやる気持ちや目線の位置は、そのまま「患者」に接する態度に繋がっていると思います。この意味において、当院に置かれている観葉植物はただの観賞用の植物ではなく、私たち職員の「患者」に対する気配りや気遣い、思いやりの度合いを推し測る、言わばバロメーターであるとも言えます。こうして考えると、「患者さん」と呼ぶべきか「患者様」と呼んだほうが良いのかなどという議論は、医療の本質を忘れた末節のことだと思います。病のために心を串刺しにされたように思い悩み、耐え忍ぶ「患者」を前にして、植物を思いやる目線と同じ高さで接することができれば、無用に「患者」を長時間待たせたり、不十分な説明のまま、気配り、気遣いの足りない医療や看護がなされるようなことはないのではないかと思います。当院は本年12月で病院創立21周年目を迎えました。これからも最先端の確かな医療を提供していくとともに、患者さんやご家族にとっても「心温まる医療」を実践するべく努力をしていきたいと思っています。皆様方の忌憚のないご意見をこれからもお聞かせ下さい。

委員会の紹介



社会貢献推進部 事務室 北原 加奈子

前回の広報誌ハートでもお知らせしましたが、今年度より、新しく社会貢献推進部が立ち上りましたので、改めましてご紹介いたします。

はじめに、活動を中心的に行っていくメンバーのご紹介です。さまざまな職種が集まる病院の特徴を生かし、看護師、作業療法士、臨床工学技士、社会福祉士、事務職員と多彩なメンバーで活動を行います。

活動内容については、医療活動から地域へと社会貢献に繋がるよう、現在メンバーで話し合いながら進めております。これまでに、大牟田市生涯学習支援センター、りんどう学園、あけぼの学園等を訪問し、社会貢献推進部の紹介を行うとともに見学をさせていただいたりしました。12月には、クリスマス慰問を考えています。今後も、地域の現状を知り、勉強しながら、社会への貢献に繋がる活動を考えていきたいと思いますので、宜しくお願いします。

春から始まる特定健診



当院外来診察日 毎週火曜日

久留米大学内分泌代謝内科 医師 橋永 俊彦

昨年来、メタボリックシンドロームという言葉をよく耳にされると思います。これは内臓脂肪蓄積によって、糖尿病や高血圧、脂質異常症を引き起こしてくれる病態のことです。メタボリックシンドロームを有する人では、そうでない人の約3倍も心臓病などの発症リスクが高まると言われています。厚生労働省は平成20年4月から、40～74歳の方を対象にメタボリックシンドロームの概念を導入した新たな特定健診・保健指導を義務化します。高齢化社会を迎え、疾病予防、特に糖尿病を中心とする生活習慣病予防にターゲットを絞り込んだものとなっています。具体的には腹囲、LDL(悪玉)コレステロールなどの項目が新たに加わり、糖代謝に関しては現在の基準値である空腹時血糖110mg/dl以下ではなく、100mg/dl、ヘモグロビンA1cは5.2%以上をリスク判定値としています。これまでより厳しい基準を設定することにより、メタボリックシンドローム該当者、または予備群を早期に発見し、該当された人に対しては、医師・保健師・管理栄養士・健康運動指導士などによる生活習慣を見直すプログラムに参加していただくことになります。これまで、「受けっぱなし」になりがちだった健診を、生活習慣の改善に役立てようという試みです。この制度は国民一人一人の生活にも影響を及ぼしてきます。特定健診や保健指導の記録は電子化され、加入している健康保険組合が管理します。受診者本人を含めて健診の結果を長期的に保存することで、「生涯を通じた健康管理」につなげていくのが目的です。さらに、検査や情報の基準が全国共通なので、健診の結果がスムーズに医療の現場に反映されるメリットがあります。これを機に積極的に特定健診を受けて、生活習慣を見つめ直してはいかがでしょうか。

多様化する現代人の生活環境によって、生活習慣病の病態も人それぞれです。糖尿病外来では、患者さん一人一人の病態や生活習慣を考え、最善の治療方法を提案させていただければと考えています。お気軽にご相談ください。



子育て支援委員会ツアーアin阿蘇ファームランド

リハビリ室 室長 松本 恵

10月21日(日)晴天に恵まれ、『子育て応援宣言日帰り旅行』と題して阿蘇ファームランドへ大人25名、子供29名の計54名で行ってきました。

早朝の集合だったにも関わらず、子供達は元気ワクワクでバスに乗り込み、ピンコゲームで盛り上がり景品やお菓子などをプレゼントされ大喜びのなか到着しました。

動物王国では様々な動物を目で見て肌で触れてみる事で温もりを感じ、元気の森では親子で高崎山の猿の様に飛び回って遊び、帰りのバスでは満足そうな寝顔で私達親は疲れも吹き飛ぶ楽しい一日でした。



病院薬剤師の業務と安全確保



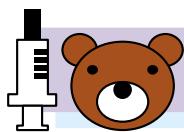
薬剤室 室長 関坂 亨

本年平成19年は、4月に「安全管理」に関する医療法が改正され、また7月には「病院薬剤師の業務実態調査とそれに基づくあるべき業務と役割」として、厚生労働省社会保障審議会医療部会において、ひとつの報告書が取り纏められました。

4月の法改正では医薬品に関しては、医薬品安全管理責任者の配置及び、「医薬品の安全使用のための業務に関する手順書」の作成が義務付けられ、また、医薬品安全管理責任者は当該医療機関において、従業者の業務が医薬品業務手順書に基づき行われているか定期的に確認し、確認内容を記録することが求められることとなりました。

一方、7月の報告書においては、病院薬剤師には「医療・薬物治療の安全確保と質の向上のための業務」、「医療の安全確保のための情報に関する業務」の2本柱を中心に、その他多岐にわたる取り組むべき業務が14項目盛り込まれ、提言されました。

今回の法改正及び報告書の提言をうけ今後当薬剤室としては、杉循環器科内科病院が地域の中で担う医療機能に即した分野での、更なる安全な薬剤室業務の構築を進めるなかで、信頼される「顔の見える病院薬剤師」として、患者さんのみならずご家族や広く地域への貢献が果たせるよう、日々の業務に取り組んでまいりたいと考えております。



New Face



1. 氏名 2. 出身 3. 部署
4. 趣味 5. 抱負

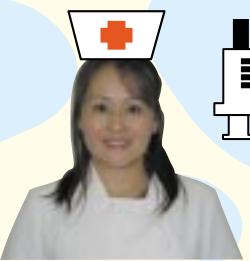
1. 作本 恵美
2. 大牟田
3. 看護部
4. 映画鑑賞
5. 病棟勤務は初めてですが、皆様に色々教わりながら頑張ります。



1. 吉田 ミユキ
2. 大牟田
3. 看護師
4. DVD (洋画) 鑑賞、読書
5. 年は取ってますが新人です。不慣れで色々迷惑かけますが、足手まといにならぬ様に頑張ります。ご指導お願いします。



1. 津口 由美
2. 大牟田
3. 看護部
4. フィギュアスケート・お菓子作り
5. 3人の子育て真っ最中にて色々とスタッフの皆様にご迷惑をおかけするかもしれません、頑張りますので宜しくお願いします。



BEACH VOLLEYBALL ビーチバレー結果報告

去年に引き続き今年も医師会のビーチボルバレー大会に出場しました。去年は予選落ちしましたが、今年は準優勝という結果を出せました。みんなが練習に励み、頑張った結果です。朝早くから決勝まで応援してくださった皆さんのお声で気合が入り集中できることも勝因です。来年は優勝を目指してまた頑張ります。新たな参加と応援をお願いします。

看護部 坂井 幸子



頭の体操のコーナー

さあ、頭の体操の時間です♪いくつわかるかな?
(答は右にあります)



1. ご飯を食べる前に抱くものなーに?
2. 神社で声援する時に飲むものなーに?
3. 「食べてはいけないよ」と言われる鍋料理なーに?
4. 便秘で困っている鳥なーに?
5. 八百屋さんで「9個買うといいよ」と言われる果物なーに?

なぞなぞの答…

1. いただきます(板抱きます)
2. 神社エール(シンジャエール)
3. よせ 鍋
4. 九官鳥(求カンチョウ)
5. キュウイ(九いい)



杉循環器科内科病院

〒837-0916 大牟田市大字田隈950-1(誠修高校前)
TEL (0944) 56-1119 FAX (0944) 56-2077
E-mail:info@sugi-hosp.jp URL http://www.sugi-hosp.jp